

里地里山保全再生モデル事業

地域戦略

目標と基本方針

「里地里山の保全再生による地域社会の発展」
 ～葉たばこ栽培が盛んだった頃の里地里山を、市民の協働で保全再生～

基本的考え方

・たばこ栽培で培った農村文化
 ・管理の行き届いた里山
 ・周辺農地風景を再現

農業者の意欲
 市民ボランティアの熱量と力

・生物多様性の保全
 ・水源、地下水の保全
 ・活力ある生産・生活の場の創出

行政支援

基本コンセプト

森野市の多様な施策に有効な機能
 市民が主体となったまちづくりを推進

地域戦略(全体図)



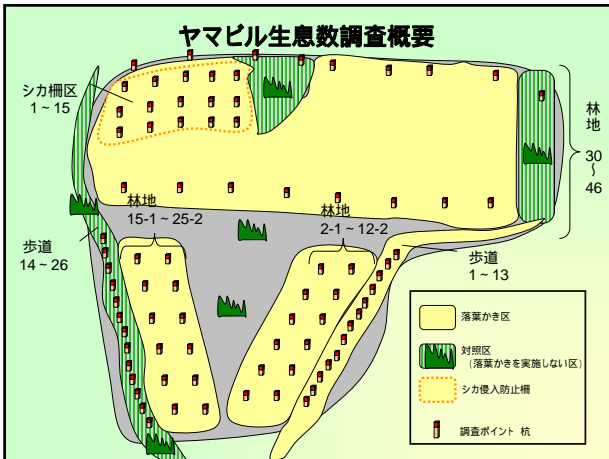
北・西エリアにおける事業

- 【北・西エリア】
 里山保全再生拠点
 管轄地区：ノコギリ、懸空社地区
- 「ノコギリ」活動拠点としての里山整備
 - ・里山調査と管理による自然観察
 - ・下刈り、肥料の施用、UVカットを目標として
 - ・たばこ栽培跡、耕作層の回復と林道
 - まち景観の再創出と利用
 - ・石巻路の設置(案内板を機軸とする)
 - くずは青少年野外センターの活用
 - ・里地里山研修・青少年の野外活動拠点
 - 里山からあいセンターの活用
 - 水源の保全
 - ・水田湛水事業の推進
 - 保全活用研修の実施
 - ・二次林整備の林道研修
 - ・木の学園、樹液道、種算軌道
 - ・リーダー、ボランティア人材育成
 - 情報発信機能の充実

ヤマビル生息調査



ヤマビル生息数調査概要



平成17年9月5日、6日

ヤマビル生息調査



観測ポイントでヤマビルを探索して生息数を調査

平成17年12月3日
**枝打、下草刈りによる
 里山整備**

平成18年1月28日
**落ち葉かきによる
 里山整備**

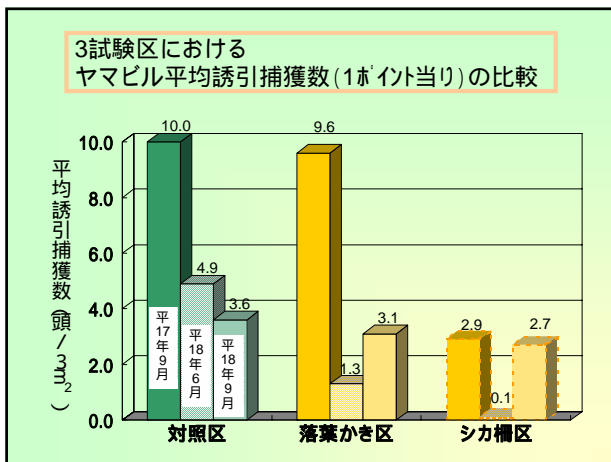


ヤマビルの生息数を調査した里山を整備

平成18年6月7日・9月22日
**整備した後の里山におけるヤマビルの
 生息数を調査葉**



整備した後の里山におけるヤマビルの生息数を調査



神奈川新聞2006年9月27日掲載記事

丹沢のヤマビル被害対策

落ち葉かき
 効果を確かめ




上エリアにおける事業

【上エリア】
 水田湿地の環境と生態系の保全再生
 -生き物の里づくり-

- 水田・湿地環境の再生
 - ・水田を利用したビオトープ化
 - ・水路の多自然化
 - ・生き物の里づくり
- 西十八瀬川周辺の水田活用
- 里山・竹林整備と仕舞みづくり
- 駅前村としての里山整備

●生き物観察による啓蒙と交流

●都市住民の里地里山管理体験

- ・里地里山保全管理の高齢者の検討
- ・農家民宿活用等
- ・里地里山の管理体験の実施

柳川生き物の里



平成17年9月2日、3日
生き物の里管理手法検討会

平成17年10月29日
生き物の里保全再生活動



平成18年3月18日
生き物の里保全再生活動



水路畦畔づくりや水路畦畔へのセキショウの入植、水源の養生等を実施

平成18年6月28日
生き物の里 田植え



水源や水路の整備、あぜづくりに続き、草刈りや田植えを実施

渋沢丘陵エリアにおける事業

【渋沢丘陵エリア】
多様な主体による二次林整備と交流

- 二次林の多様な整備モデルづくり
 - ・種別の管理からつるばり程度までの管理
 - ・竹林の管理、マツノコソ
 - ・種別別、整備法
 - ・自然観察の実施・モニタリング
 - ・自然観察会
- 自然環境の保全と地域活動の促進
 - ・自然コースの整備に関する検討(関係機関等)
 - ・登山道等の整備
 - ・自然観察の促進、歩道の整備
 - ・水と森のつながり
 - ・水と森のつながり
- 多様な主体の連携と協働
 - ・地元共有林管理組合と市民団体の連携
 - ・小笠原等の環境学習館の活用

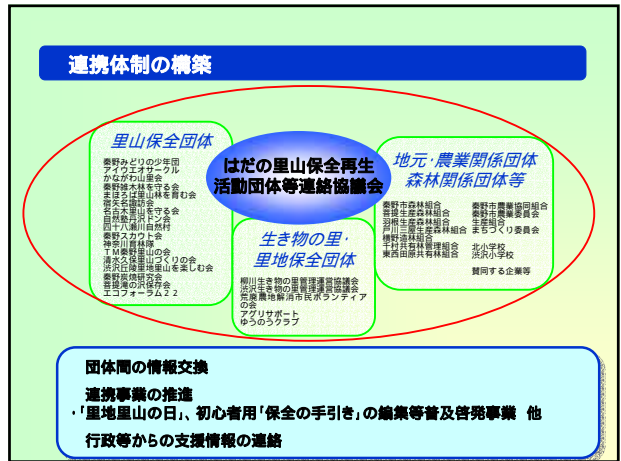
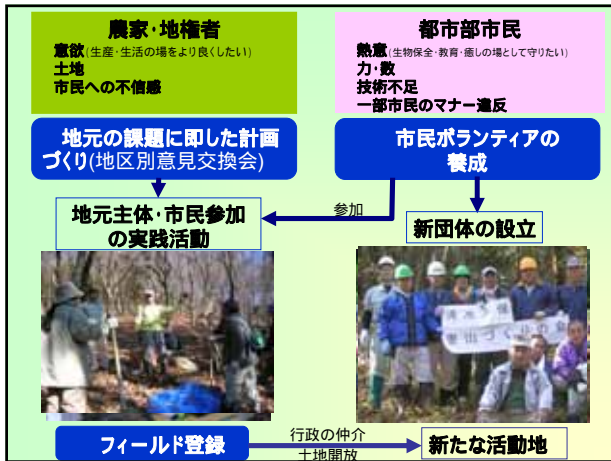
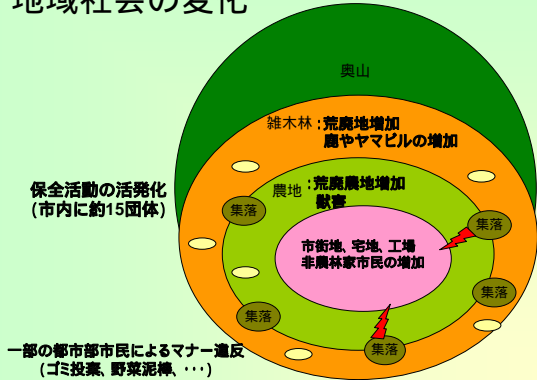
渋沢丘陵散策路整備



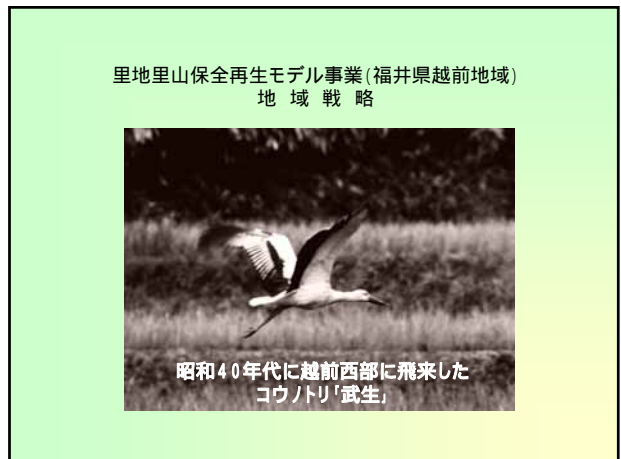
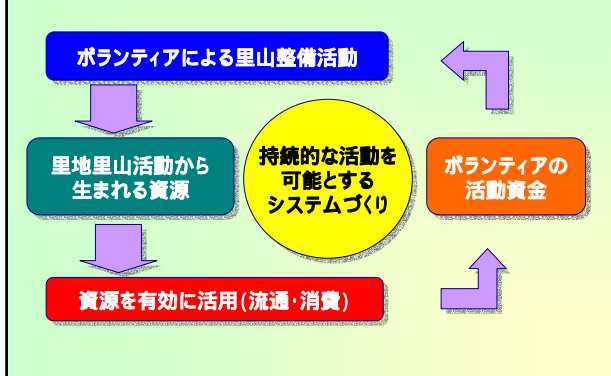
市民の育成とその仕組みづくり

- 地域社会の変化
- 地元の課題に即した活動計画づくりと実施
- 市民ボランティアの養成
- フィールド登録・ボランティア登録
- 活動団体の養成
- 連携体制の構築

地域社会の変化



今後 必要な制度



越前市

H17.10.1誕生
(旧武生市と旧今立町との合併)
市長 奈良俊幸
「21世紀に人と地域が輝く、住民主体の自立都市」を目指す



面積 230.75Km²
人口 87,000人
H18年度当初予算 549億9千万円



地域の今を 見つめ直す

- 村の水系、飲み水の源流を確認
- 村の生活、道具、食文化、ゆいを把握
- 生物と人材、遊びと拠点を把握



村の人が、自分のために見つめ直す。コト、モノ、しくみ、人

- 形あるモノは、写真をとりカード化
- 農作業歴、ゆい、行事はカレンダー化
- 農家の庭先、遊びは、絵に書く



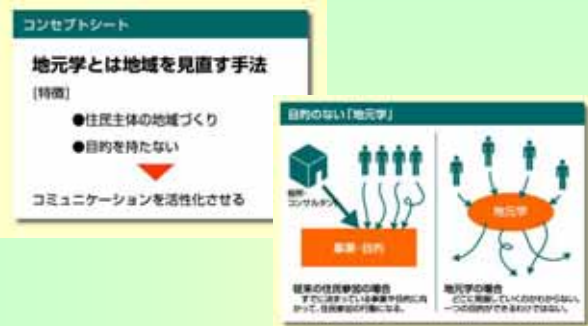
共通の課題を確認する 村人、共通の悩み、夢や希望

- 地域の今ある姿を全員で確認する
- 地域の今と、将来の課題を話し合う
- 十年後の最悪のシナリオをさける



里地里山を活性化させる

- 活性化する主人公は、だれ？
- 活性化とは、なに？
- 活性化の効果って、なに？




活性化手法としての地元学



• 計画のための計画より、まず実施
• 実施後に、実施方法を考えて再実施
• 実施結果をまとめて、情報発信

できることから、日時を決めて、皆に呼びかけて実施


越前市西部地域 自然環境・社会経済の状況



丘陵のような低い山々



両生類の絶好の生息地



地域では自然環境保全活動

希少野生生物



アベサンショウウオ



ハツチョウトンボ



さざせう王国



サギソウ

豊かな生物多様性を支える環境





山のふもとでは湧水が

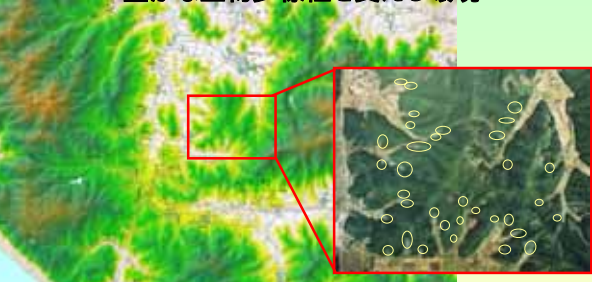




湧水を利用してため池や田んぼを築く

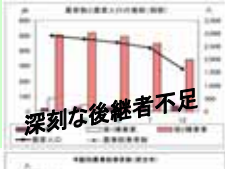
土水路・ぬるめ

豊かな生物多様性を支える環境




複雑な地形、丘陵をヒタ状に刻む小さな谷
谷ごとに小溜池や田んぼ
両生類等、里地里山の生物の絶好の生息地

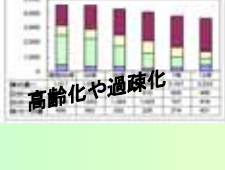
里地里山保全上の危機




深刻な後継者不足



耕作放棄等による水辺消失



高齢化や過疎化



外来種の増加による悪影響

里地里山保全再生モデル事業 地域戦略



地域戦略

- ・希少な野生生物が生息する自然環境の保全
 - 希少野生生物等の調査と保全
 - 水辺の生態系の保全再生
 - 里山の保全
- ・希少な野生生物の保全を付加価値とした商品や仕事作り
 - 環境保全型農業の推進
 - 農産物のブランド化
 - 地場産品の発掘・活用

地域戦略

- ・環境学習と自然体験活動
 - 小中学校での環境学習・自然体験活動の推進
 - 地域住民への普及啓発
- ・地域外の人との交流と協働
 - エコ/グリーンツーリズムの推進
 - 地域外の人との協働による自然再生活動
 - 拠点の活用
 - 情報発信
- ・人材の育成
 - 希少野生生物保全指導員の養成
 - 自然体験・環境学習指導者の発掘と活用
- ・推進体制の構築

希少野生生物保全指導員による モニタリングと生息地管理

希少野生生物保全指導員

各集落一人以上
研修内容
希少野生生物の生態
モニタリング・記録方法
生息地維持管理方法



研修の
企画・実施

担当箇所のモニタ
リングと維持管理
環境学習等の指導



作業費
謝金

福井県
平成17～18年度

地元農家が地域の自然環境保全と環境教育の担い手に

集落単位の生き物調査と水辺再生



ゲンゴロウ類、トンボ類、アカガエル、メダカ等の生息地として再生

上黒川ビोटープの写真

平成19年度～ 農林水産省 農地・水・環境保全向上活動支援事業

外来種駆除作戦

将来にわたりフナやゲンゴロウの池であってほしいから



平成18年11月5日
捕獲数
ブラックバス 233匹
コイ 25匹
ギンナ 29匹
ドンコ 3匹



エコ・グリーンツーリズムの推進



ツアーハウスづくり2006. 8. 7

環境学習の推進

小中学校での環境学習



里地里山セミナーの開催



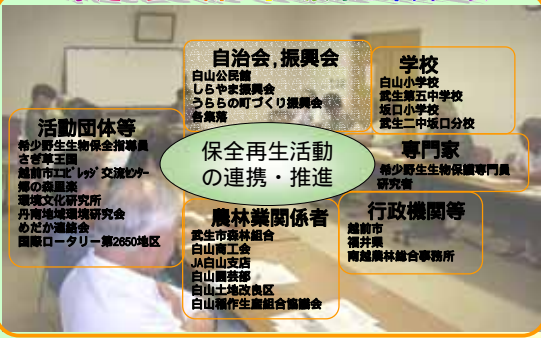
各集落での里地探検隊の実施



冬水たんば、魚道設置



里地里山保全活動推進体制の構築 水辺と生き物を守る農家と市民の会

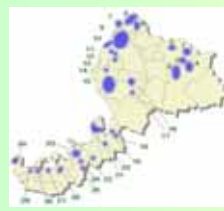


今後 必要な制度

福井県重要里地里山30

越前西部を含む、生物多様性保全状重要な里地里山地域30地域を福井県が選定

ふくい里地里山ネットワーク



- ・「ふくい里地里山いきいきプロジェクト」の推進
- ・里地里山保全活用講座、フォーラム、里地里山移動 展示・講演会などの開催
- ・会員の活動や研究発表会の場の提供
- ・メルマガの配信とメーリングリストの開設による情報交換と成果の発信
- ・里地里山の生物多様性の保全活用活動への助成

支援
後援企業
キリン
ビール
福井支社 他

里地里山保全再生モデル事業(福井県越前地域) 地域戦略



昭和40年代に越前西部に飛来した
コウノトリ「武生」

越前市

H17.10.1誕生
(旧武生市と旧今立町との合併)
市長 奈良俊幸

「21世紀に人と地域が輝く、住民主体の自立都市」を目指す



面積 230.75Km²
人口 87,000人
H18年度当初予算 549億9千万円



地域の今を 見つめ直す

- 村の水系、飲み水の源流を確認
- 村の生活、道具、食文化、ゆいを把握
- 生物と人材、遊びと拠点を把握



村の人が、自分のために見つめ直す。コト、モノ、しくみ、人

- 形あるモノは、写真をとりカード化
- 農作業歴、ゆい、行事はカレンダー化
- 農家の庭先、遊びは、絵に書く



共通の課題を確認する
村人、共通の悩み、夢や希望

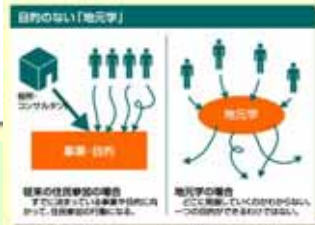
- 地域の今ある姿を全員で確認する
- 地域の今と、将来の課題を話し合う
- 十年後の最悪のシナリオをさける



里地里山を活性化させる

- 活性化する主人公は、だれ？
- 活性化とは、なに？
- 活性化の効果って、なに？

コンセプトシート
地元学とは地域を見直す手法
[特徴]
●住民主体の地域づくり
●目的を持たない
コミュニケーションを活性化させる



活性化手法としての地元学



できることから、日時を決めて、皆に呼びかけて実施

- 計画のための計画より、まず実施
- 実施後に、実施方法を考えて再実施
- 実施結果をまとめて、情報発信

越前市西部地域 自然環境・社会経済の状況



丘陵のような低い山々



高生類の絶好の生息地



地域では自然環境保全活動

希少野生生物



アベサンショウウオ



ハツチョウトンボ

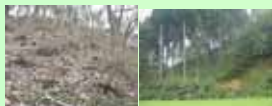


さぎそう王国



ササソウ

豊かな生物多様性を支える環境



山のふもとでは湧水が



湧水を利用してため池や田んぼを築く



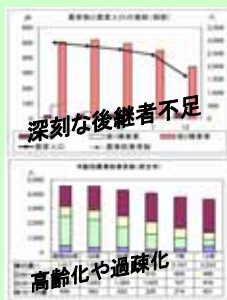
土水路・ぬるめ

豊かな生物多様性を支える環境



複雑な地形、丘陵をヒダ状に刻む小さな谷ごとに小溜池や田んぼ
両生類等、里地里山の生物の絶好の生息地

里地里山保全上の危機



深刻な後継者不足

高齢化や過疎化



耕作放棄等による水辺消失



外来種の増加による悪影響

里地里山保全再生モデル事業 地域戦略



地域戦略

- ・希少な野生生物が生息する自然環境の保全
 - 希少野生生物等の調査と保全
 - 水辺の生態系の保全再生
 - 里山の保全
- ・希少な野生生物の保全を付加価値とした商品や仕事作り
 - 環境保全型農業の推進
 - 農産物のブランド化
 - 地場産品の発掘・活用

地域戦略

- ・環境学習と自然体験活動
 - 小中学校での環境学習・自然体験活動の推進
 - 地域住民への普及啓発
- ・地域外の人との交流と協働
 - エコグリーンツーリズムの推進
 - 地域外の人との協働による自然再生活動
 - 拠点の活用
 - 情報発信
- ・人材の育成
 - 希少野生生物保全指導員の養成
 - 自然体験・環境学習指導者の発掘と活用
- ・推進体制の構築

希少野生生物保全指導員による モニタリングと生息地管理

希少野生生物保全指導員

各集落一人以上
研修内容
・希少野生生物の生態
・モニタリング・記録方法
・生息地維持管理方法



研修の
企画・実施

担当箇所でのモニタリングと維持管理
環境学習等の指導



作業費
謝金

福井県
平成17～18年度

地元農家が地域の自然環境保全と環境教育の担い手に

集落単位の生き物調査と水辺再生



ゲンゴロウ類、トンボ類、アカガエル、メダカ等の生息地として再生

上黒川ピオトープの写真

平成19年度～ 農林水産省 農地・水・環境保全向上活動支援事業

外来種駆除作戦

将来にわたりフナやゲンゴロウの池であってほしいから



平成18年11月5日
捕獲数
ブラックバス 233匹
コイ 25匹
ギンナ 29匹
ドンコ 3匹



エコ・グリーンツーリズムの推進



水田ピオトープ設置2006. 7. 29



ツリーハウスづくり2006. 8. 7

環境学習の推進

小中学校での環境学習



里地里山セミナーの開催



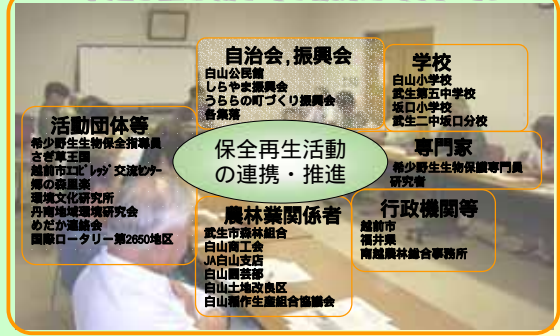
各集落での里地探検隊の実施



冬水たんぼ、魚道設置



里地里山保全活動推進体制の構築 水辺と生き物を守る農家と市民の会

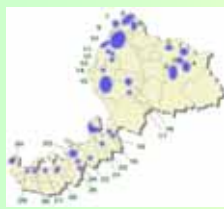


今後 必要な制度

福井県重要里地里山30

越前西部を含む、生物多様性保全状重要な里地里山地域30地域を福井県が選定

ふくい里地里山ネットワーク



- ・「ふくい里地里山いきいきプロジェクト」の推進
- ・里地里山保全活用講座、フォーラム、里地里山移動 展示・講演会などの開催
- ・会員の活動や研究発表会の場の提供
- ・メルマガの配信とメーリングリストの開設による情報交換と成果の発信
- ・里地里山の生物多様性の保全活用活動への助成

後援企業

キリン
ビール
福井支社 他